長野県（企画振興部）プレスリリース　令和7年(2025年)12月1日

長野県鉱工業指数 2025年9月分（速報）をお知らせします

●概況

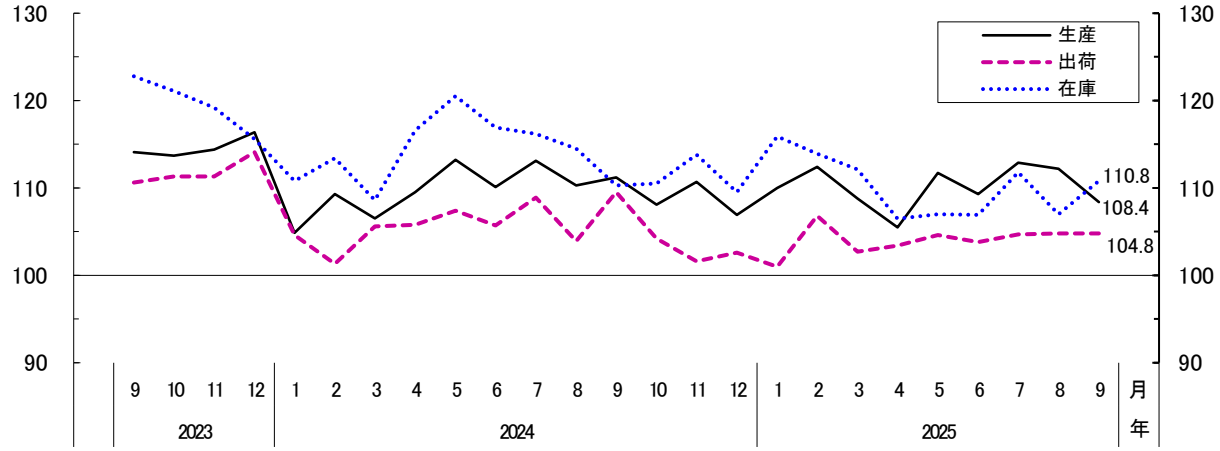
2025年9月の長野県鉱工業指数は、前月比(季節調整済指数)では、生産は3.4%減と2か月連続の低下、出荷は増減なし、在庫は3.6%増と2か月ぶりの増加となりました。
前年同月比(原指数)では、生産は0.5%減と3か月連続の低下、出荷は2.9%減と7か月連続の低下、在庫は0.5%増と6か月ぶりの増加となりました。

2020年＝100

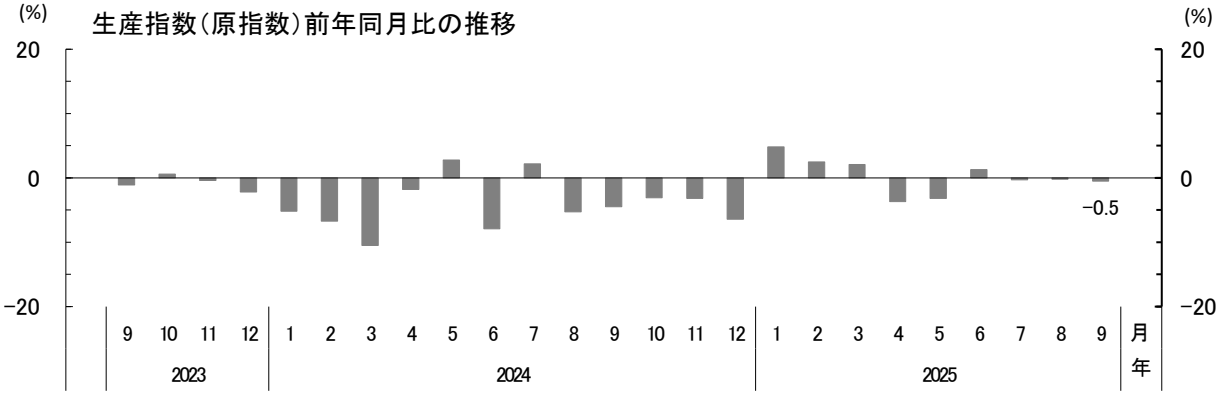
項　目	季節調整済指数	前月比(%)	原指数	前年同月比(%)
生　産	108.4 （ 112.2 ）	△ 3.4 （ △ 0.6 ）	110.4 （ 98.3 ）	△ 0.5 （ △ 0.2 ）
出　荷	104.8 （ 104.8 ）	0.0 （ 0.1 ）	105.8 （ 94.6 ）	△ 2.9 （ △ 0.6 ）
在　庫	110.8 （ 107.0 ）	3.6 （ △ 4.3 ）	108.7 （ 105.8 ）	0.5 （ △ 6.5 ）

※（ ）内の数値は、2025年8月分確報値

季節調整済指数の推移



生産指数（原指数）前年同月比の推移



※1）季節調整済指数とは、原指数を季節調整（毎年季節的に繰り返される変動を取り除くこと）した指数のことで、原指数 ÷ 季節指数 により算出します。
※2）原指数とは、生産等の基準数量（基準となる年の月平均の数量）に対する当月の数量の割合のことで、当月の数量 ÷ 基準数量 により算出します。

◎「長野県鉱工業指数」はインターネットでも提供しています。⇒ https://www.pref.nagano.lg.jp/tokei/tyousa/iip.html

確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る
しあわせ信州創造プラン 3.0
~大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために~
長野県総合5か年計画推進中
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
[長野県は「SDGs未来都市」です]
長野県は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

（問合せ先）
企画振興部　総合政策課統計室　統計第一係　吉澤、赤羽
電　話：（直通）026-235-7070
（代表）026-232-0111（内線）5117
ＦＡＸ：026-235-0517
E-mail tokei@pref.nagano.lg.jp

1 生産・出荷・在庫の業種別動向

		主な業種	季節調整済指数	前月比（%）	寄与した主な品目
生産	上昇 11	輸送機械工業	142.5	10.6	自動車部品
		電気機械工業	106.0	6.9	民生用電気機械
		電子部品・デバイス工業	94.7	3.7	電子部品
17業種	低下 5	情報通信機械工業	151.1	△ 10.4	
		化学工業	104.3	△ 25.6	
		汎用・生産用・業務用機械工業	103.7	△ 5.3	金型

出荷	上昇 11	輸送機械工業	144.1	13.8	自動車部品
		化学工業	139.0	15.0	
		食料品工業	102.9	3.4	
17業種	低下 6	汎用・生産用・業務用機械工業	97.3	△ 11.4	
		情報通信機械工業	122.3	△ 11.1	
		窯業・土石製品工業	79.5	△ 7.0	その他の窯業・土石製品

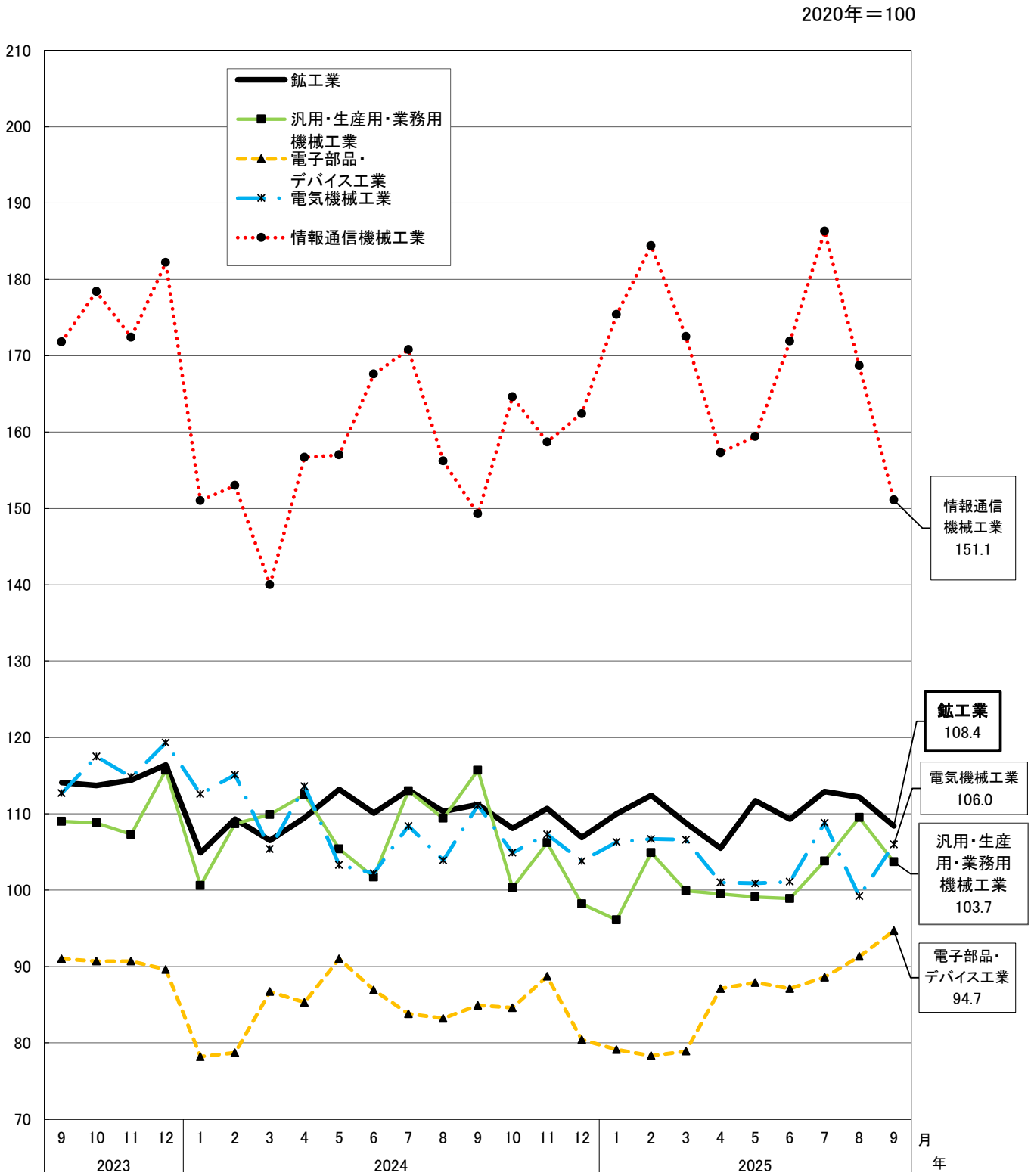
在庫	上昇 9	汎用・生産用・業務用機械工業	126.0	22.2	
		電子部品・デバイス工業	83.4	5.8	
		金属製品工業	122.1	3.8	金属製ばね
16業種	低下 7	化学工業	213.5	△ 3.3	
		窯業・土石製品工業	51.6	△ 12.1	
		食料品工業	105.5	△ 1.7	

※「主な業種」については、寄与度（全体に与える影響）の大きいものを掲載してあります。

※「寄与した主な品目」については、対象事業所が少数の場合は掲載していません。

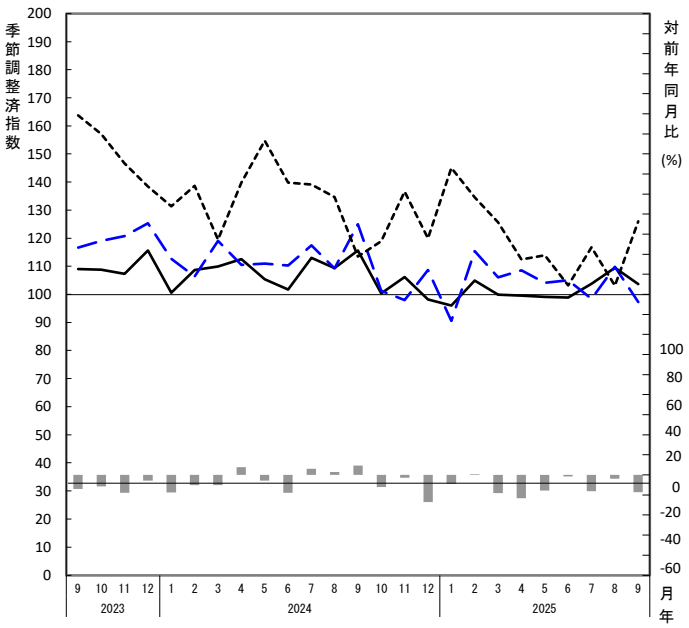
※「汎用・生産用・業務用機械工業」に係る、「寄与した主な品目」の（）内は次の区分によります。
（汎）：汎用機械　（生）：生産用機械　（業）：業務用機械

2　主な業種の生産指数（季節調整済指数）の推移



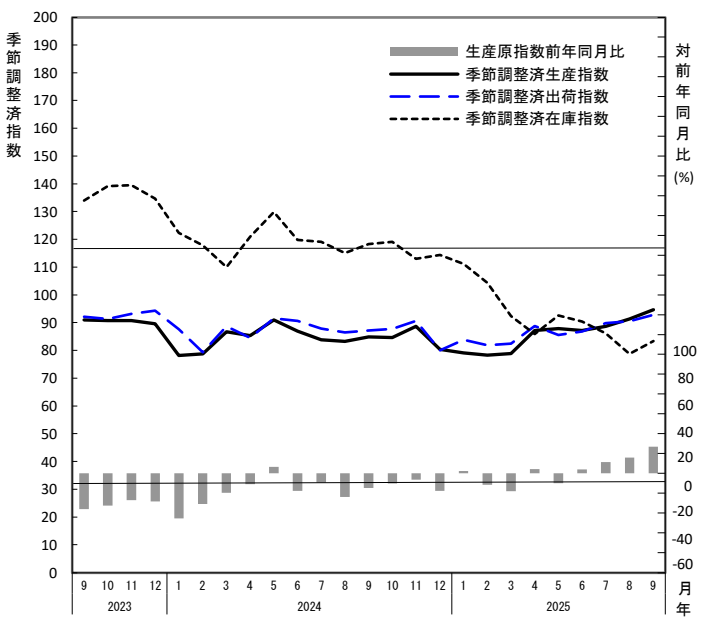
3 主な業種の生産指数等の推移

汎用・生産用・業務用機械工業

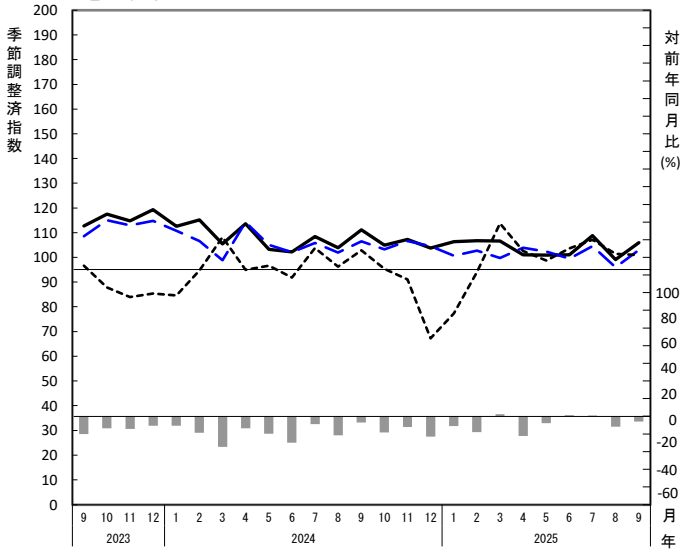


電子部品・デバイス工業

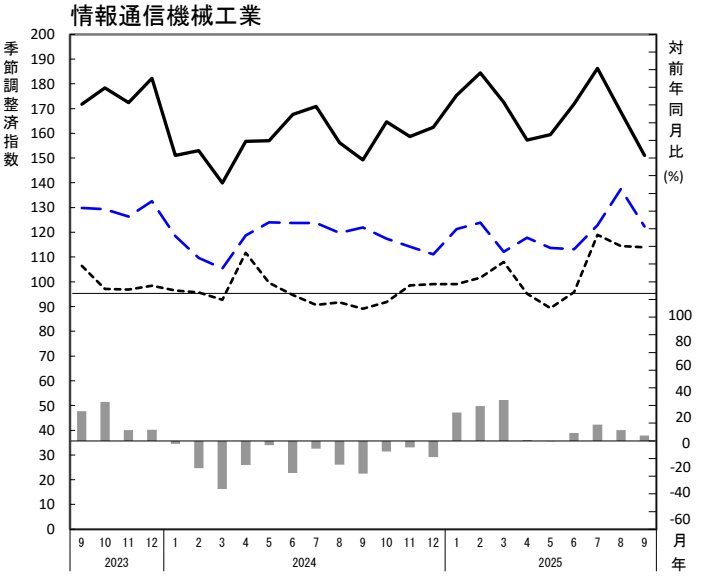
2020年＝100



電気機械工業



情報通信機械工業



4 財別の動き（季節調整済指数）

2020年＝100

項　目	最終需要財		投資財		消費財		生産財	
	指　数	前月比(%)	指　数	前月比(%)	指　数	前月比(%)	指　数	前月比(%)
生　産	109.2	△ 5.9	105.4	△ 3.1	114.5	△ 8.8	107.8	1.0
	(116.1)	(1.9)	(108.8)	(2.0)	(125.6)	(4.2)	(106.7)	(△ 4.8)
出　荷	107.0	△ 4.0	100.8	△ 10.1	114.3	3.3	102.4	4.3
	(111.5)	(4.1)	(112.1)	(10.1)	(110.6)	(△ 2.1)	(98.2)	(△ 4.3)
在　庫	127.9	4.6	122.5	14.0	134.1	△ 3.0	89.5	1.9
	(122.3)	(△ 4.6)	(107.5)	(△ 10.9)	(138.2)	(1.5)	(87.8)	(△ 2.4)

※（ ）内の数値は、2025年８月分確報値

〔利用にあたって〕

１ 目的

本県の鉱工業の動向をその数量的側面から総合的かつ迅速に把握することを目的としています。

２ 資料

資料の出所は、主として経済産業省生産動態統計調査（統計法第２条第６項に規定する基幹統計調査）によりますが一部、関係官庁、事業所等からの提供を得ています。

３ 分類

業種分類指数は、日本標準産業分類に基づき、生産及び出荷は 147 品目（製造工業 145 品目、鉱業 2 品目）、在庫は 70 品目（製造工業 69 品目、鉱業１品目）をもって鉱工業としたものです。

用途分類（財別）指数は、採用品目を投資財、消費財、生産財等の財別に格付し分類したものです。

４ 基準年

2020 年

５ ウェイト

2020 年における付加価値額、出荷額、在庫額

６ 算式

基準時の固定ウェイトで加重平均するラスパイレス算式

$$\text{総合指数} = \frac{\left[\dfrac{\text{比較時数量}}{\text{基準時数量}} \times \text{基準時ウェイト}\right] \text{の総和}}{\text{基準時ウェイトの総和}} \times 100$$

７ 留意事項

原指数、季節調整済指数の在庫指数中、輸送機械工業は在庫数量がとらえられないため、汎用・生産用・業務用機械工業のうち汎用機械工業及び業務用機械工業並びに鉱業は、対象事業所が少数のため、それぞれ掲載していません。

８ 表中の記号

「ｘ」は数値が秘匿されているもの、「―」は該当数値のないもの、「０」は単位未満を表わしています。

９ 基準改定

2024 年１月分（速報）から基準年を 2020 年に改定しました。これに伴い、2018 年１月まで遡及して原指数、季節調整済指数を変更しています。

10　季節調整

生産指数及び出荷指数についてはセンサス局法（Ｘ－12－ARIMA）、在庫指数についてはセンサス局法（Ｘ－12－ARIMA の中のＸ－11ﾃﾞﾌｫﾙﾄ）により品目別の季節指数を求めて算出しています。

注１　生産指数及び出荷指数における季節調整済指数系列は、季節要因に加え、曜日・祝祭日要因によっても調整されています。

具体的には以下のとおりです。

季節調整済指数＝原指数÷（季節指数×曜日・祝祭日指数）

注２　レベルシフト、異常値処理などの該当はありません。

注３　季節調整済指数は８年間（96 時点）を採用しました。

11　その他

この統計表に掲載分以前の数値を修正する場合もありますので、長期的動向を見る場合は、当課で別途刊行する「長野県鉱工業指数年報」を参照してください。